

# ゆるふつと

## 主な内容

- P1… 収穫最盛期
- P2… たんぽぽ活動報告
- P3… たんぽぽ活動報告
- P4… 映画「ふるさとをください」上映について他

e-mail:tanpopo-happy3232@opal.plala.or.jp

# たんぽぽ秋の収穫



# 収穫最盛期です!

10月22日(木)、待ち遠しかったたんぽぽ米の稲刈り作業がありました。平成17年、西原村小野地区の棚田2畝(60坪)を借り始めた自然農法での米作りは5年目の今年、3反2畝(960坪)まで広がりました。上半期の長雨と下半期の渇水でかなりの減収になりましたが、仲間達が一生懸命に暑い中草取りをしたお陰で今年大発生したウンカの被害には遭うことなく無事収穫を終えることが出来ました。小野地区の棚田のお米は、西原村の中でも非常に美味しいお米が出来るところで、しかも自然米と言うこともあり、たんぽぽ米はみんなの自慢の一品になっています。収穫されたお米は、仲間達の昼食に使われる他、ワンコインランチやイベントでのお弁当販売等に使う予定です。

秋の収穫はその他、平成20年から椎茸の原木栽培に挑戦していたものが今年の秋から収穫が出来るようになり、約4000コマの杭打ち箇所から次々と椎茸が出てきています。今のところ生椎茸として販売していますが、ゆくゆくは乾燥椎茸としても販売していきたいと思っています。そして、豆腐や味噌用に作付けした大豆の収穫がまもなく始まり、収穫・加工・販売とたんぽぽハウスとして一番忙しい時期を迎えようとしています。

# たんぽぽ活動報告7月～9月

## たんぽぽ杯ミニバレー大会



7月4日(土)、今年で4回目となる「たんぽぽミニバレー大会」が開催されました。今回は計21チーム、総勢115名の参加者たちが、思い思いのプレーを楽しみました。若いも若きも、男性も女性も、腕に自信のある方もそれなりの方も、それぞれに思いっきり汗を流して、日頃の運動不足も解消できたのでは？

また、試合終了後は恒例の大抽選会が行われ、勝敗に関係なくクジにて皆さんにお土産を持ち帰っていたいただきました。今年もコートのあちらこちらから笑い声が聞こえる、たんぽぽ杯らしい大会になりました。参加者の皆さん、ご協賛いただいた方々本当に有難うございました。

〈協賛〉あさ工房・内田陸運・楽や・小春ちゃんの店・JA—S—S・真和館・泉力の湯・高遊楽・俵山高原果樹園・手もみんソロジー・西原村社協・東田製茶・東田理美容・松野順子・麻麻・みきちゃん万十・ミルク牧場・萌の里・山一・山田牧場・ゆい)

(敬称略、五十音順)

## 布田地区夏祭り

8月8日(土)、布田地区の夏祭りに参加しました。布田地区の夏祭りは昨年中止だったため、2年ぶりの4回目の参加になります。今回は、焼きそば・イカ焼き・コロッケ・カレーと地区の要望もあり沢山用意して望みましたが、昼頃から雲行きが怪しくなり5時に始まる頃には大粒の雨が降り出しました。夏の夕立は付き物と、雨などお構いなく祭りも続行、焼きそばの鉄板も雨を受け必要以上にジュージュー音を立てていました。次第に雨も弱まり祭りのステージも盛り上って2年ぶりの布田夏祭りをみんな楽しんでいました。



## ワークキャンプ



8月18、19日、河原小学校・山西両小学校の両校から夏休みを利用してたんぽぽハウスへ訪問がありワークキャンプが行われました。たんぽぽハウスの仲間と通常作業を共にし、昼食のカレーをみんなで作ったり、手話をゲーム形式で学んだり、仲間と共に一日を楽しく過ごさせていただきました。ワークキャンプを通して、たんぽぽハウスのことを知ってもらい、子供達が気軽に立ち寄れる場所を目指しています。

## 袴野地区夏祭り



8月22日(土)、袴野地区の夏祭りに参加しました。4年ぶり2回目の久しぶりの参加です。塩井社のとりの広場で毎年行われており、本格的な打ち上げ花火や豪華な景品の当たる抽選会など狭い地区にも拘わらず毎年思考を凝らし、お客さんもお大変多い祭りとなっています。今回は、お好み焼きを出させていただきました。天気にも恵まれ、お好み焼きも完売！終わりに打ち上げ花火も見ることが出来大変楽しい一日となりました。

## 西原村夏祭り

8月29日(土)、西原村夏祭りに参加させて頂きました。西原村の夏祭りが阿蘇ミルク牧場内で行われるようになって3年目。たんぽぽとしても3回目の参加になります。各地区で行われる小さな夏祭りもそれぞれの特徴が出ていて面白いのですが、やはり規模の大きな村祭りは、出店の数といいお客さんの数といい一夏を締めくくるにふさわしい祭りとなっています。たんぽぽとしても応援団が20人以上駆けつけてくれ、自慢の焼きそばの他、イカ焼き、ホットドッグ、ちらし寿司などを販売、沢山の方に買って頂きました。そして、西原村夏祭り名物の打ち上げ花火が上げられ、目の前で上げられる迫力の打ち上げ花火に感動し、一夏の締めくくりとなりました。



# 24時間テレビ



8月30日(日)、阿蘇ミルク牧場にて24時間テレビ関連イベントに参加させて頂きました。今回のイベントは、西原村観光推進協議会、西原中学校生徒会、たんぼぼハウスが中心となり今回で4回目となります。今年も新たに手話サークル、UD熊本の方々に参加していただき、来場された方々に手話教室や車椅子体験などゲームを通して楽しく学んでいただきました。募金は11万4361円が集まり24時間テレビに全額寄付させて頂きました。

# ワゴン車贈呈式



9月1日(火)、自動車総連からたんぼぼハウスへホンダステップワゴンが贈呈されました。自動車総連は各自動車メーカー労働組合の集まりで、全組合員約75万7000人の寄付金により全国で2台増呈されたうちの一台です。今年も東京と熊本の福祉施設から選ばれることになっていましたが、昨年より、大津の熊本ホランダの方々との交流があり農作業のボランティア等に来て頂いていました。その方々の推薦もあり今回の贈呈式となりました。たんぼぼハウスでは、この車を送迎や作業場への移動等に使用させていただきます。関係者の皆さん、本当に有難うございました。

# インド料理教室

9月1日(火)、たんぼぼハウスにてインド料理教室が行われました。講師にクマリさん(本名 三浦啓子さん)を迎え、たんぼぼメンバーの他、5名が来られ、たんぼぼ加工場を使って珍しい本格インド料理が作られました。参加者は興味津々で見たことのない調味料や調理法の説明に真剣に耳を傾けていました。その後料理は綺麗に盛り付けられ、できあがったインド料理にみんな舌鼓を打っていました。



# ワゴンインランチ



5月から毎週金曜日のお昼にワゴンインランチを始めてから5ヶ月。当初は10食限定の予定でしたが、少しずつお客様に来て頂けるようになり、今ではお弁当も含めて毎回18食近くになります。たんぼぼ畑で取れた季節の野菜を取り入れた栄養たっぷりの家庭的なお弁当が評判になっています。是非ご賞味下さい。

# 日々の作業

たんぼぼハウスでは現在、日々の作業としてアルミ缶・古新聞紙の回収、農作業、たんぼぼ製品の製造等を行っています。たんぼぼ製品としては、味噌・ピーナッツ和えの素があり、焙煎された無農薬の西原村産落花生を使ってその殻と渋皮をむき、粗挽きして袋詰め、シール貼りの後、萌の里などにて一袋350円で販売しています。大量生産とは行きませんが仲間達が真面目に一つ一つ一生懸命作ったたんぼぼ自慢の一品です。是非ご賞味下さい。



# 映画「ふるさとをください」上映について



来年1月17日(日曜日)、福祉センターのぎく荘において、映画「ふるさとをください」を上映致します。人権・差別等を考えさせられる映画となっております。多くの皆様のお越しをお待ちいたしております。

〔日時〕平成22年1月17日(日曜日)

午前10時

〔場所〕のぎく荘

〔金額〕無料

〔主催〕にしはらたんぼぼハウス

ヒューマンネットワーク  
きょうされん

〔あらすじ〕

障がいのある方々が働く共同作業所とその地域で暮らす人々の誤解や偏見を乗り越えてお互いが住みよい地域作りを目指していく心温まる物語。脚本は大河ドラマなどを手がけたジエームス三木。主演に、ドラマなどで活躍中の大路恵美、共演者に藤田弓子、ベンガルの実力派が脇を固めている。

## お歳暮 承ります！



たんぼぼハウスでは、今年のお歳暮シーズンに向けてオリジナル製品の詰め合わせセットを用意致しました。4,000円相当の詰め合わせセットを3,000円(送料、代引き手数料は別)で発送させていただきます。

(内容:手作り自然栽培大豆使用麦味噌・自然栽培ピーナッツ和えの素・自然栽培大豆きな粉・芋羊羹・自然栽培落花生飴・西原村産原木栽培干し椎茸・りんご梅・練り梅他)

ご注文の受付は**12月10日(木)締め切り**でNPO法人にしはらたんぼぼハウス(TEL 096-279-3666)まで。

## お正月用お餅

### 注文承ります。

たんぼぼハウスでは、今年も無農薬の餅米を使ってお正月用の丸餅・のし餅のご注文を承ります。のし餅とはビニール袋に入った板状にした餅のことで長期間の保存と防カビ、保湿に優れたお餅です。包丁で切ってお使い頂けます。注文は12月20日締め切り、たんぼぼハウス(TEL 096-279-3666)まで。

## 応援団員募集！



たんぼぼハウスでは、只今応援団員を募集しております。一般会員は年会費千円、賛助会員は三千円。会員になられますと、たんぼぼ通信「ゆるっと」(年4回発行)をお送りいたします。お申し込みは、たんぼぼハウス(096-279-3666)まで。

## 編集後記

地域活動支援センターになって早いもので7ヶ月。あつとゆう間に過ぎてしまいました。毎日いろんな方が訪問に來られ、ボランティアの方にも沢山来て頂きました。また、日々の作業に追われながらも金曜日のワンコインランチに挑戦し、御客様も定着してきました。レポートも増え、仲間達も盛り付けや、配膳、接客、配達と忙しいながらもやり甲斐を感じているようです。共に働き、共に学び合ひ、失敗しながらも共に成長している、そんな気がしています。目指すところはまだまだ果てしなく遠い道のりですが、焦らず一歩一歩、歩んでいきたいと思っています。

(施設長 上村)